

☆はじめに☆

カレンダーも今年最後の一枚になりました。園ではお披露目イベントの一つであるクリスマス遊戯会に向けて、衣装作りや指導に励んでいます。4月の入園、進級式から始まって、保護者参観、運動会、クリスマス遊戯会などさまざまな行事を実施していくと、園の一年も「あっ」と言う間もないくらいに早いものです。遊戯会を終えると年長はいよいよ卒園を迎えます。ご家庭でもいろいろな節目を迎える時期となりますが、それぞれが安泰でお過ごしいただけるよう祈念します。春から集団生活やさまざまな事を経験、体感した子どもたちは、その都度大きな成長を見せてくれて園としてとても頼もしく感じています。来年も保護者の皆さまと一緒に子どもたちの成長を見守り、援助したいと考えていますのでどうぞよろしくお願いいたします。なお、保育園は12月28日から、1月4日まで年末年始の休園となります。その間は、どうかご家庭ならではのゆっくりとした楽しい生活をお過ごしください。一年中でもっともくつろげる時期でしょうが、お子さんの生活リズムはなるべく変化しないような形でお過ごしいただけると幸いです。

☆薄着のすすめ☆

冬の到来とともに、乾燥しやすいこの季節。園でも手洗いうがいの大切さを、お子様たちにも伝えながら実践しています。ご家庭でもお子様にお声掛け下さい。また、薄着で過ごすことで、体力作りにも心掛けています。風邪に負けずに、みんなで元気に年を越していきましょう。

☆12月職員研修☆

2(火) 小児医療・救急	中村
5(金) 薬物実態把握	中村
11(木) 定例	北原

FootMarkLetter December

☆お正月の由来☆

「正月」は本来1月の別称ですが、一般的には1日を「元旦」、3日までを「三が日」、7日までを「松の内」といいます。1月が「睦月」と呼ばれているのも、正月に一家そろって新年をお祝いする、睦み合う様子を表しているからだそうです。また正月は「年神様(としがみさま)」という新年の神様をお迎えする行事でもあります。年神様は1年の幸福をもたらすために各家庭に降臨するとされています。年神様とは、祖先の神様であり、田の神、山の神でもあるため子孫繁栄や五穀豊饒に深くかわり、人々に健康や幸福を授けるとされていて「正月様」「歳徳神(としとくじん)」ともいいます。お正月の行事や風習は、年神様を元旦にお迎えするための様々な役割や意味があるのです。毎年繰り返すお正月の各行事や風習。実はそれぞれに由来や大切な意味があるのです。お正月にむけて、改めてその由来や意味を知ること、新たな気持ちで新年を迎えてみませんか？

☆丈夫なからだをつくろう☆

寒くなり朝の目覚めが悪くなって朝ごはんが進まない。そんなお子さんはいませんか？朝食なしが習慣化すると、低体温や運動能力、学習能力の低下、落ち着きがなくなるなどの悪影響が現れるようになります。

- ・次の日に着る服や持ち物は前日用意して、時間的な余裕を作る。
- ・夜は早く寝て、朝は5分でも早く起きる
- ・朝食はのど越しの良い物やとろけるものにするなどの対策をしてリズムよく過ごし、冬を乗り切りましょう。

行事予定



- 2(火) お遊戯会リハーサル
- 9(火) お遊戯会リハーサル
- 10(月) 身体測定
- 13(土) クリスマスお遊戯会
- 16(火) 遊戯会写真撮影 園外保育
- 18(木) 内科・歯科検診
- 19(金) 避難訓練
- 22(月) 他園交流(ミント)
- 24(水) 誕生会
- 28(日) ~1月4日(日) 休園

☆感染性胃腸炎☆

毎年この時期はノロウイルス等をはじめとした感染を原因とするウィルス性のおう吐・下痢症が流行します。特に子どもたちが集団生活を送る保育園、幼稚園、小学校等では内部でヒトからヒトに感染し、爆発的に流行します。ヒトからヒトへの感染力はきわめて強力です。感染の流行を阻止することは残念ながら不可能なようです。園では感染拡大を防ぐために吐物の処理等は細心の注意を払って対処していますが、ご家庭でもその流行を最小限に食い止めるために以下の対応をお願いいたします。

- ・最も重要な予防方法は手洗いです。帰宅時、食事前には、家族の方々全員が流水・石けんによる手洗いをを行うようにしてください。

- ・貝類の内臓を含んだ生食は時にノロウイルス感染の原因となることを知っておいてください。高齢者や乳幼児は避ける方が無難です。

- ・衣服や物品、おう吐物を洗い流した場所の消毒は次亜塩素酸系消毒剤(濃度は200ppm以上、家庭用漂白剤の場合は約200倍程度に薄めて)を使用してください。